第1学年 道徳 学習指導案

- 1 主題名 遵法精神,公徳心 C(10)
- 2 資料名 「雨の日の昇降口」 出典:きみがいちばんひかるとき(1年)

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

中学1年生は、自分のことばかりに意識が向き、他にも多くの人がいることを見失いがちな時期である。そのため、利己的な欲望や安易な気持ちで行動したため、他者の権利を侵害したり、社会の秩序を乱したりすることがある。自分以外の他者の存在に気づかせ、社会の一員としての自覚をもって、皆が住みやすい社会を実現していく実践意欲や態度を育てていきたい。

(2) 生徒の実態について

何事にも真面目に取り組み、ルールを守って学校生活を送ろうとする生徒が多い。一方、他者 とのかかわりにおいて配慮に欠け、「自分さえよければ」と考えがちな生徒も見受けられる。どん な場面でも、公徳心をもち、目の前にはいない他者の存在を意識することで、住みやすい社会の 実現につながることに気づかせたい。

(3) 資料について

激しい雨が降る放課後に、自分が持参したはずの傘を見つけることができずにいる「僕」が、山村君に「どうせ分からないから他の傘を持っていけ」と差し出され置きっぱなしの傘に心を揺れ動かされながらも、最後は傘を持たずに雨中へ駆け出していく。今回の授業では資料を最後まで読まず、「僕」が傘をもっていくのかどうかを考えさせることを通して、「僕」の心情に迫っていきたい。最後は傘を持たずに駆け出した「僕」の気持ちを考えさせることを通して、望ましい行動とはどのようなものか、だれもが安心して学校生活を送るために大切なことは何かを考えさせたい。

4 本時のねらい

急な雨の際、他人の傘を無断で借用してよいかどうかで迷う生徒の物語を通して、自他の権利や公 徳心について考えさせ、誰もが安心して学校生活を送るために、きまりを守り公徳心をもって生活し ようとする実践意欲と態度を育てる。

5 本時の展開

学習活動	主な教師の働きかけと生徒の反応	■評価規準 ○留意点
導入10分 問題意識をもつ 【対話① 資料と の対話】	 T1:今までに、勝手に自分の持ち物を使われて困った経験をしたことがある人はいますか。例えば、自分のペンを無断で使われていたとか、自分の教科書を勝手に借りていた人がいたとか。 S1:隣の人が私のシャーペンを知らない間に使っていたことがある。 S2:欠席した日に私の絵の具を使っていた人がいたと聞いて驚いたことがある。 T2:そういう経験がない人は、もし自分がその状況にあったらどう思いますか。 S3:びっくりするし、言ってよって思う。 	○日常で起こりそうな具体 例を挙げ、発言しやすい雰 囲気にする。

|T3:そうですよね。では、今日の資料を配ります。|○僕が「傘を受け取ろうと 登場人物の「僕」の気持ちを考えながら聞い「手を伸ばした」という部分 てください。(範読) までの資料を配付する。 S4: 僕の心の動きを考えながら読む。 T4:登場人物は「僕」以外に誰がいましたか。 S5:山村君, 田辺君。 T5: そうです。今日はこの物語を通して、安心し て学校生活を送るために, 大切な心とは何か を考えます。 ○話し合う時間を確保する T6:学習課題の提示。ワークシートを配ります。 ためにあらかじめ、課題は 学習課題 記入したワークシートを配 安心して学校生活を送るために,大切な心とは? 布する。 S6:学習課題を確認する。 T7:この物語には続きがあるのですが、想像して ○「僕」の気持ちと行動を 自分との関わりで ください。「僕」はこの後、傘を持っていった」想像させる。 と思いますか。それとも持っていかなかった 【対話② 自分と と思いますか。ワークシートの、「僕」は傘を、 のあとに持っていった、または持っていかな 記入1分 かったと記入しましょう。では、黒板にネー ムプレートを貼ってください。貼ったら自分 貼る1分 の席に戻り、なぜそう考えたのか、ワークシ 記入3分 ートに記入しましょう。 S7: ワークシートに、持っていった/持っていか なかったと記入する。ネームプレートを貼る。 理由を記入する。 多面的・多角的に|T8:では,意見を発表してもらいます。発表して|○意見交換が活発になるよ くれる人はいますか。 う配慮する。 【対話③ 仲間と|S8:「僕」は傘を持っていくと思いました。理由|○「持っていく」が少数だ と考えられる。 は、「僕」も傘がなくて困っているからです。 20分 |T9:「僕」も困っているからという意見ですが、 持っていかないと考えた人で誰か発表しても らえますか。 S9:確かに「僕」も困っているけど、この傘がな くなって困る人がでるので、持っていかない と思いました。 T10:別の人が困る状況になるということです ね。持っていくと考えた人で、他の意見は ありますか。 S10: 持ち帰られていない傘がいっぱいあるか ら、大丈夫と考えて持っていったと思いま した。 |T11:今の意見を聞いて、どうですか。 S11:でも持ち帰られていない傘でも, 持ち主は いるので,無断で借りることはしないと思

展開35分

捉えて考える

の対話】

考える

の対話】

います。

S12:でも濡れたくないし、たぶん山村君みたい な人が他にもいるから, 真似して借りてい くと思います。 S13:人に迷惑かけるくらいなら、やめると思い ます。 T12:いろいろな意見が出ましたね。ただ,2つ ○誰もが弱い心,誘惑に負 の行動を比較したときに、どちらが正しい けそうになる心もあること 行動かは明らかだと思うのですが、持って に共感させる。 いこうとする人の気持ちも理解できますか。 S14:はい。気持ちが揺れるかもしれません。 S15:「みんながやっている」みたいなのには流 されそう。 自らを振り返る T13:では、気になる物語の続きを配ります。読 □ の語の終末部分の資料を 【対話④ 導入段 むので聞いてください。(範読) 配る。 階の自分との対話】S16:物語の続きを聞く。 10分 T14:「僕」はどういう人物でしたか。 S17:やっていいことと悪いことの判断ができる人。 S18: 周りの人のことも考えられる人。 S19:真面目で、正義感のある人。 T15:それでは学習課題に立ち返り, まとめをし ましょう。安心して学校生活を送るために, 大切な心とは何ですか。ワークシートに「~ な心」となるようまとめを書いてください。 S20:自分の言葉でまとめを書く。 T16:発表してもらいます。 まとめ 安心して学校生活を送るために、大切なのは ・自己中心的にならず, 周りの人も気持ちよく 過ごすことを考える心 自分の行動が、その後どんな影響を与えるの かを見通す心 ・自分の行動が正しいのか、善悪を判断する心 一人ひとりが小さいことでもきまりを守ろう とする心 T17:振り返りシートの配付。 終末5分 ■振り返りをもとに評価す 自分の生き方につ S21:授業を通して気付いたことや自分の生活で る。 生かせることを振り返りシートに記入する。○公徳心をもって生活しよ いて考える 【対話⑤ これか うとする記述がされている。 らの自分との対話】

6 本時の評価

〔評価方法〕振り返りシートの自由記述をもとに評価する。

[評価規準] 安心して学校生活を送るために、公徳心をもって生活しようとする意欲をもつことができたか。

7 板書計画

雨	
O) H)
\mathcal{O})
昇吹	
降	

学習課題

安心して学校生活を送るために、大切な心とは?

ネーム レート	持ってい
	· つ
	た

「僕」は傘を

持っていかなかった

- ・僕も傘がなくて困っている
- あるから、大丈夫 ・持ち帰られていない傘がいっぱい
- たいな人が他にもいる漏れたくないし、たぶん山村君み
- ・この傘がなくなって困る人が でる
- 持ち主はいる・持ち帰られていない傘でも、
- やめる ・人に迷惑かけるくらいなら、

- ・真面目で、正義感のある人・問りの人のことも考えられる人・やっていいことと悪いことの判断ができる人

まとめ

安心して学校生活を送るために、大切なのは

- ・自分の行動が正しいのか、善悪を判断する心・自分の行動が、その後どんな影響を与えるのかを見通す心・自己中心的にならず、周りの人も気持ちよく過ごすことを考える心
- ・一人ひとりが小さいことでもきまりを守ろうとする心

第1学年 道徳 学習指導案

- 1 主題名 遵法精神,公徳心 C(10)
- 2 資料名 「雨の日の昇降口」 出典:きみがいちばんひかるとき(1年)

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

中学1年生は、自分のことばかりに意識が向き、他にも多くの人がいることを見失いがちな時期である。そのため、利己的な欲望や安易な気持ちで行動したため、他者の権利を侵害したり、社会の秩序を乱したりすることがある。自分以外の他者の存在に気づかせ、社会の一員としての自覚をもって、皆が住みやすい社会を実現していく実践意欲や態度を育てていきたい。

(2) 生徒の実態について

何事にも真面目に取り組み、ルールを守って学校生活を送ろうとする生徒が多い。一方、他者 とのかかわりにおいて配慮に欠け、「自分さえよければ」と考えがちな生徒も見受けられる。どん な場面でも、公徳心をもち、目の前にはいない他者の存在を意識することで、住みやすい社会の 実現につながることに気づかせたい。

(3) 資料について

激しい雨が降る放課後に、自分が持参したはずの傘を見つけることができずにいる「僕」が、山村君に「どうせ分からないから他の傘を持っていけ」と差し出され置きっぱなしの傘に心を揺れ動かされながらも、最後は傘を持たずに雨中へ駆け出していく。今回の授業では資料を最後まで読まず、「僕」が傘をもっていくのかどうかを考えさせることを通して、「僕」の心情に迫っていきたい。最後は傘を持たずに駆け出した「僕」の気持ちを考えさせることを通して、望ましい行動とはどのようなものか、だれもが安心して学校生活を送るために大切なことは何かを考えさせたい。

4 本時のねらい

急な雨の際、他人の傘を無断で借用してよいかどうかで迷う生徒の物語を通して、自他の権利や公 徳心について考えさせ、誰もが安心して学校生活を送るために、きまりを守り公徳心をもって生活し ようとする実践意欲と態度を育てる。

5 本時の展開

学習活動	主な教師の働きかけと生徒の反応	■評価規準 ○留意点
導入10分 問題意識をもつ 【対話① 資料と の対話】	 T1:今までに、勝手に自分の持ち物を使われて困った経験をしたことがある人はいますか。例えば、自分のペンを無断で使われていたとか、自分の教科書を勝手に借りていた人がいたとか。 S1:隣の人が私のシャーペンを知らない間に使っていたことがある。 S2:欠席した日に私の絵の具を使っていた人がいたと聞いて驚いたことがある。 T2:そういう経験がない人は、もし自分がその状況にあったらどう思いますか。 S3:びっくりするし、言ってよって思う。 	○日常で起こりそうな具体 例を挙げ、発言しやすい雰 囲気にする。

|T3:そうですよね。では、今日の資料を配ります。|○僕が「傘を受け取ろうと 登場人物の「僕」の気持ちを考えながら聞い「手を伸ばした」という部分 てください。(範読) までの資料を配付する。 S4: 僕の心の動きを考えながら読む。 T4:登場人物は「僕」以外に誰がいましたか。 S5:山村君, 田辺君。 T5: そうです。今日はこの物語を通して、安心し て学校生活を送るために, 大切な心とは何か を考えます。 ○話し合う時間を確保する T6:学習課題の提示。ワークシートを配ります。 ためにあらかじめ、課題は 学習課題 記入したワークシートを配 安心して学校生活を送るために,大切な心とは? 布する。 S6:学習課題を確認する。 T7:この物語には続きがあるのですが、想像して ○「僕」の気持ちと行動を 自分との関わりで ください。「僕」はこの後、傘を持っていった」想像させる。 と思いますか。それとも持っていかなかった 【対話② 自分と と思いますか。ワークシートの、「僕」は傘を、 のあとに持っていった、または持っていかな 記入1分 かったと記入しましょう。では、黒板にネー ムプレートを貼ってください。貼ったら自分 貼る1分 の席に戻り、なぜそう考えたのか、ワークシ 記入3分 ートに記入しましょう。 S7: ワークシートに、持っていった/持っていか なかったと記入する。ネームプレートを貼る。 理由を記入する。 多面的・多角的に|T8:では,意見を発表してもらいます。発表して|○意見交換が活発になるよ くれる人はいますか。 う配慮する。 【対話③ 仲間と|S8:「僕」は傘を持っていくと思いました。理由|○「持っていく」が少数だ と考えられる。 は、「僕」も傘がなくて困っているからです。 20分 |T9:「僕」も困っているからという意見ですが、 持っていかないと考えた人で誰か発表しても らえますか。 S9:確かに「僕」も困っているけど、この傘がな くなって困る人がでるので、持っていかない と思いました。 T10:別の人が困る状況になるということです ね。持っていくと考えた人で、他の意見は ありますか。 S10: 持ち帰られていない傘がいっぱいあるか ら、大丈夫と考えて持っていったと思いま した。 |T11:今の意見を聞いて、どうですか。 S11:でも持ち帰られていない傘でも, 持ち主は いるので,無断で借りることはしないと思

展開35分

捉えて考える

の対話】

考える

の対話】

います。

S12:でも濡れたくないし、たぶん山村君みたい な人が他にもいるから, 真似して借りてい くと思います。 S13:人に迷惑かけるくらいなら、やめると思い ます。 T12:いろいろな意見が出ましたね。ただ,2つ ○誰もが弱い心,誘惑に負 の行動を比較したときに、どちらが正しい けそうになる心もあること 行動かは明らかだと思うのですが、持って に共感させる。 いこうとする人の気持ちも理解できますか。 S14:はい。気持ちが揺れるかもしれません。 S15:「みんながやっている」みたいなのには流 されそう。 自らを振り返る T13:では、気になる物語の続きを配ります。読 □ の語の終末部分の資料を 【対話④ 導入段 むので聞いてください。(範読) 配る。 階の自分との対話】S16:物語の続きを聞く。 10分 T14:「僕」はどういう人物でしたか。 S17:やっていいことと悪いことの判断ができる人。 S18: 周りの人のことも考えられる人。 S19:真面目で、正義感のある人。 T15:それでは学習課題に立ち返り, まとめをし ましょう。安心して学校生活を送るために, 大切な心とは何ですか。ワークシートに「~ な心」となるようまとめを書いてください。 S20:自分の言葉でまとめを書く。 T16:発表してもらいます。 まとめ 安心して学校生活を送るために、大切なのは ・自己中心的にならず, 周りの人も気持ちよく 過ごすことを考える心 自分の行動が、その後どんな影響を与えるの かを見通す心 ・自分の行動が正しいのか、善悪を判断する心 一人ひとりが小さいことでもきまりを守ろう とする心 T17:振り返りシートの配付。 終末5分 ■振り返りをもとに評価す 自分の生き方につ S21:授業を通して気付いたことや自分の生活で る。 生かせることを振り返りシートに記入する。○公徳心をもって生活しよ いて考える 【対話⑤ これか うとする記述がされている。 らの自分との対話】

6 本時の評価

〔評価方法〕振り返りシートの自由記述をもとに評価する。

[評価規準] 安心して学校生活を送るために、公徳心をもって生活しようとする意欲をもつことができたか。

7 板書計画

雨	
O) H)
\mathcal{O})
昇吹	
降	

学習課題

安心して学校生活を送るために、大切な心とは?

ネーム レート	持ってい
	· つ
	た

「僕」は傘を

持っていかなかった

- ・僕も傘がなくて困っている
- あるから、大丈夫 ・持ち帰られていない傘がいっぱい
- たいな人が他にもいる漏れたくないし、たぶん山村君み
- ・この傘がなくなって困る人が でる
- 持ち主はいる・持ち帰られていない傘でも、
- やめる ・人に迷惑かけるくらいなら、

- ・真面目で、正義感のある人・問りの人のことも考えられる人・やっていいことと悪いことの判断ができる人

まとめ

安心して学校生活を送るために、大切なのは

- ・自分の行動が正しいのか、善悪を判断する心・自分の行動が、その後どんな影響を与えるのかを見通す心・自己中心的にならず、周りの人も気持ちよく過ごすことを考える心
- ・一人ひとりが小さいことでもきまりを守ろうとする心

用の日の昇降口

 1年
 組
 番

 名前

学習課題
●「僕」は傘を
まとめ
安心して学校生活を送るために、大切なのは
●友だちの発表でよいと思ったまとめをメモしよう。